

介護老人保健施設 サンライズビル

笑顔と感動あふれる
コミュニティ

73号
平成25年8月30日発行

発行者名 介護老人保健施設 サンライズビル（熊本リハビリテーション病院併設）
〒869-1106 菊池郡菊陽町曲手760 TEL096-232-5656



Contents

- サンライズビルニュース P2-3
- 各種報告 P4-5
- 通所リハビリテーション通信 P6-7
- INFORMATION P8

基本方針

- 個人の意思と権利を尊重し、質の高い生活の場を提供します。
- 家庭復帰をめざしたリハビリテーション医療と個別対応の栄養管理及び看護介護サービスを行います。
- 実り豊かな人生のひとときを快適に過ごしていただく為の総合的なケアサービスの提供を行います。
- 地域福祉の充実や在宅高齢者の生活支援を行います。

ゲスト紹介

今回ご紹介させていただくゲストは畠本千里様です。畠本様は大正6年11月15日にお生まれで現在95歳いらっしゃいます。

畠本様は大分県中津市の出身で若い頃はとても運動神経が良く、バスケットをされていて東京の大会にも出場されたとのことです。日頃のボールを使ったりハビリでも、スナップの効いた華麗なバスを私たちの胸元に返し、いきいきとリハビリに励まれています。

また畠本様は勤勉でもあられ、毎日娘様の持つて来られた算数や漢字のドリルを黙々と解いている姿はまるで受験をひかえた高校3年生のようです。

今後は菊陽にお住まいの娘様ご夫婦との在宅生活に向けリハビリを頑張っていきたいとの事。家では孫も良好遊びに来られるようで、会えるのを楽しみにされています。私たちも畠本様が不安なく、少しでも早く在宅での生活に戻れるよう、全力で支援していきたいと思います。

(看護介護部：吉崎)



お知らせ・ご案内

編・集・後・記

こんにちは。村川の後任をさせて頂きます後藤と申します。宜しくお願ひ致します。熱いといつてもいいような、うだるような毎日が続きますが、随分寒夜とも申します。この暑さもあとひと月ほどの辛抱なのでしょう。皆様も体調を崩されないように、残暑をお過ごし下さい。

サンライズビルでは恒例の夏祭りを盛況のうちに終え、これから敬老会や文化祭など秋の行事を一杯に企画させていただいております。どうぞお楽しみに。

(看護介護部：後藤)

お問い合わせ
ご連絡電話番号 **096-232-5656** 介護老人
保健施設 **サンライズビル**



通所リハビリテーション、入所、カルチャー、ボランティア担当

支援相談員 山口 まで



社会医療法人社団熊本丸田会

- 熊本整形外科病院
- 熊本リハビリテーション病院
- 南郷谷整形外科医院
- 介護老人保健施設サンライズビル**
- 訪問看護ステーションひまわり
- 指定居宅介護支援事業所サンライズビル
- 菊池地域リハビリテーション広域支援センター
- 通所リハビリテーション熊リハ病院



「個人情報保護について」サンライズビルでは、ご利用者様・その他の関係者様に関しての個人情報に関する法令の遵守に取り組んでいます。

笑顔と感動あふれるコミュニティ サンライズビル





夏祭り 写真コンテスト結果発表!!

第1位
通所リハ科



7月26日（金）毎年恒例の『サンライズヒル夏祭り』を開催致しました。今年のテーマは『笑和』でした。ゲストの日常生活で笑っているところ、和んでおられるところを写真におさめ展示し、その中で厳選した10枚を部署別で写真コンテストとして行いました。

コンテストの結果、優勝に輝いたのは通所リハが撮影した写真に決定致しました。

松野静雄様、松野利行様のお二人の弾けるような笑顔が素敵です。

皆様、投票ありがとうございました。

（リハ科 村岡）

ワークキャンプ

8月8日（木）、9日（金）の2日間に渡り菊陽町社会福祉協議会主催のワークキャンプが開かれました。武蔵丘小学校5年生7名・武蔵丘北小学校6年生13名の参加がありました。

車椅子の操作方法、高齢者擬似体験、食事介助見学、ゲストへの聞き取り調査などを通しゲストの皆様と交流していただきました。聞き取り調査では皆さん一所懸命にゲストの話に耳を傾け、珍しい話の数々に目を輝かせていました。戦争時代の話など貴重な話を聞けた様です。2日目の最後には歌と似顔絵のプレゼントがありゲストの方も大変喜ばれていました。

（看護介護部：竹原）



ご挨拶

平素よりサンライズヒルをご支援戴き心よりお礼申し上げます。

7月26日には恒例のサンライズヒル夏祭りを無事執り行うことが出来ました。ご多忙の中、町長様はじめ多数のご来賓の方々、地域の方々、ボランティアの皆様、ゲスト、ご家族の皆様方、病院関係者の皆様方にご参加戴き、例年以上に明るく楽しいお祭りとなりました。今年は“笑和”をテーマに祭りを開催しましたが、テーマどおり、皆で笑いあふれる心温まる時間を共有できました。本当にありがとうございました。

2025年の超高齢化社会に向けた『地域包括ケアシステムの構築』が介護保険制度改革の最大の課題、話題となっています。地域で助け合い、支えあうことが求められています。その一翼を微力ですが果たしていく様に、足元の日々のサービスの質を見直し高めて参ります。これからもご指導のほどどうぞ宜しくお願い申し上げます。

（施設長：森岡由紀）

第22回サンライズヒル夏祭りが7月26日（金）に開催されました。

当日は雨が降ったり止んだりしてどうなることかと気をもみましたが、天気も回復して予定通り進行することができました。

かわいい子供達の御神輿、出し物では吉永フラ様、琉球國祭り太鼓 熊本支部様にお来しいただき、それぞれ優雅なタヒチアンダンス、とても力強いエイサーを披露してくださいました。ゲスト様、ご来設の皆様、力を分けてもらったことと思います。

今回は『笑和（しょうわ）』というテーマで写真展を行い、ゲスト様の笑顔の写真を集めてみました。

笑顔を引き出すべく職員一同あの手この手で・・・。楽しんでいただけましたでしょうか？

足元の悪い中、たくさんの方にお越しいただきありがとうございました。（看護介護部：大津谷）

夏祭り



みんなのわいつもお世話になってます。

ストリーム様

みなさん こんにちは。小堀蘭子と申します。

月1回第4水曜日午2時から3時まで松岡千波さんと歌のお手伝いをさせていただいている。この施設に来るようになつたきっかけは利用者さんでもあり、友人の西岡誠也さんの紹介によるものでした。

本当にたないピアノ伴奏で申し訳ありません。童謡や唱歌を歌っていると幼い頃の記憶がよみがえり心洗われるひとときもあります。

私の母も皆さんと同年代ですが今は自宅で何とかひとり暮らしをしています。でもいつかは皆さんのお仲間になり、又、私も皆さんと同じ立場になる日もそう遠いことではないなと思いつつ、ボランティアをさせていただいている。

人生これからが大事だと思います。音楽に親しみながら心豊かに楽しく生きていきたいものです。

何か好きな曲がありましたら、教えてください。練習してきます。

これからもどうぞよろしくお願いします。



BLSヘルスケアプロバイダーコースに参加して

研修報告

今年6月にBLSヘルスケアプロバイダーコースに参加し資格を得る事が出来ました。BLSとはBasic Life Support (一次救命処置) の略称で、一次救命処置とは、急に倒れたり、窒息を起こした人に対して、その場に居合わせた人が、救急隊や医師に引き継ぐまでの間に行う応急救手当のことです。多職種の方が受講されていて、様々な場面で必要なことを実感しました。資格を得たとは言っても、実際の現場に遭遇したときに落ち着いて、指示を出し行動できるか正直不安な面もあります。そのため反復して練習する事が大事だと思います。今後も日々精進していきたいと思います。(リハビリテーション科:OT中原)

まごころレシピ

【夏ばて予防のスイーツ】 クレーマ・カタラーナ



クレーマ・カタラーナ

<材料>パウンド型1台分

- ・生クリーム.....200ml
- ・グラニュー糖.....60g
- ・卵黄.....3個分
- ・卵.....1個
- ・牛乳.....90ml
- ・バニラビーンズ.....1本
- ・グランマニエ.....大匙2
- ・きび糖.....大匙2

★下準備★

- 1.卵を室温に戻す
- 2.沸騰したお湯
- 3.オーブン140℃にセット

①鍋に生クリームと牛乳、バニラビーンズの粒を入れて中火にかけ、沸騰しないように気をつけ木べらで、かき混ぜ沸騰直前で火を止めて、粗熱を取る。
②ボウルに卵黄、卵、グラニュー糖を入れて泡立て器でよく混ぜ合わせ、①を少しずつ加えて混ぜ、グランマニエを加える。
③②を鍋で温め、
④型に、やさしく③の生地を入れる。
★表面に泡が浮いてきたらスプーンで取り除く。空気が入ったままだと穴があく原因になります。
⑤トレーに氷水を張り④を30分程度冷す、その後鉄板に並べてお湯を張り、140℃のオーブンで60分くらい蒸し焼きにする。
⑥粗熱が取れたら、冷凍庫で2時間程度冷す。
⑦生地が固まったら生地の上にきび糖を敷き、ガスバーナーでキャラメル状になるまで手際よく焼き、粗熱を取って冷凍庫で食べる直前まで冷す。
⑧好みの大きさに切り分け、果物などを添える。

間食(おやつ)は、食事だけでは不足しやすい栄養素や水分を補給できるため、特に食事が一度に沢山食べられない方にはおすすめです。また、ご家族やお友達との団欒や休憩時などには欠かせない、楽しみのひとつかと思います。サンライズヒルのおやつは、皆様に幸せを提供出来るよう四季折々の食材、和洋折衷の調理法を取り入れています。

"Crema Catalana: クレーマ・カタラーナ"。クレームブリュレの原型といわれています。元来、スペインのカタルーニャ地方の洋菓子ですが、地中海を越えてイタリア料理の定番になっています。口に入れると、冷たくふんわりとした、ゲストに人気のスイーツです。(栄養科:永戸)

ジョリー音楽教室 ふれあいコンサート ♪♪♪♪♪

去る6月15日(土)にジョリー音楽教室の皆さんが演奏に来てくださいました。

先生5名に生徒の方11名でピアノやマリンバさらには合唱と色々な曲を披露してくださいました。ゲストの方も曾孫さんでも見ていらっしゃるような笑顔で、楽しいひと時をお過ごしいただきました。

ジョリー音楽教室の皆さんには年に数回来設いただき、ゲストの方も楽しみにされてますので、又秋にでも来ていただけますことを心よりお待ち申し上げます。

(事務部:西村)



サンライズヒルLSA

7月10日(水)に職員によるバンド「サンライズヒルLSA」を開催いたしました。今回10曲を披露させて頂きました。懐メロから最近のPOPな曲まで幅広く演奏させていただき、御利用者の方々との交流を図ることが出来ました。最近は御利用者の方々より「アンコール!アンコール!!」の声が定番となり私達の励みとなっております。

今後も楽しい活動を行っていきたいと思っておりますので応援宜しくお願い致します。

最後に・・・メンバーも募集中です!!

(通所:高尾)

コラム

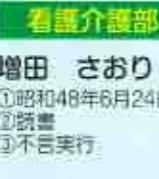
私の長女(3姉妹)が小学校に入学し、初めての夏休みを送っています。幼稚園にも通っていたので夏休みという括りでは4回目の夏休みです。しかし小学校では宿題がたくさん出されているために、1学期の授業が行われていたときよりも自宅の机に向かう時間が多くなっています。はじめは集中力がなく手遊びや窓から見える景色に気を取られるなどの行動がありましたが、1日毎に机に向かう姿勢や集中している時間が長くなってきていると思われます。

子供が出来た行動や成果に対し、必ず「褒める」ということを私はしています。それもできた後すぐに「褒める」という行動に移します。このことが彼女の行動を変える良い機会になればと思っています。「好子」という言葉が行動分析学で使われます。この言葉は、相手の行動を増加・頻発させる因子という意味で使われます。まずは彼女が楽しい学校生活が送れるように「褒める(=好子)」という私の言葉・行動(好子出現の強化)でサポートしていきたいと思っています。

(リハビリテーション科:廣岡)

新入職員

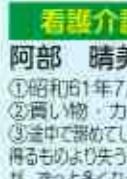
名前
前田 生日
1988年1月25日
性別
女性
年齢
3歳の誕生日



看護介護部

増田 さおり

- ①昭和48年6月24日
- ②青い髪・カフエ
- ③途中で辞めてしまったが、得るものより失うものの方が、ずっと多くなってしまう



看護介護部

阿部 晴美

- ①昭和61年7月2日
- ②青い髪・カフエ
- ③途中で辞めてしまったが、得るものより失うものの方が、ずっと多くなってしまう

新入職員

名前
亀田 公正
前田 生日
1958年2月2日
性別
男性
年齢
41歳の誕生日



新入職員

名前
藤川 央
前田 生日
1963年12月22日
性別
男性
年齢
30歳の誕生日



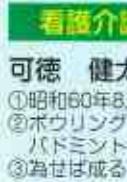
新入職員

名前
可徳 健太
前田 生日
1980年8月1日
性別
男性
年齢
20歳の誕生日



新入職員

名前
可徳 健太
前田 生日
1980年8月1日
性別
男性
年齢
20歳の誕生日



通所夏祭り

甲子園では今年も高校野球が大変な盛り上がりを見せました。通所でも毎年高校球児に負けないような盛り上がりを見せるのが通所夏祭りです。今年は盆前の8月8日(木)、9日(金)の2日間にわたり、通所リハ夏祭りを開催しました。

今年は、「サンバおてもやん縄跳び、輪投げ(カウンターの前に商品を並べ少し離れた場所から輪を投げる)、ヨーヨー釣り、スイカ割り」を行いました。1日目は、菊陽町小学生のワークキャンプも行なわれていた為、子供達にも参加してもらひ賑やかでした。内容は、午前中にサンバおてもやんの踊りの練習をし、午後からは、1日目、2日目ともにゲスト有志によるスイカ割りで盛り上がりました。ゲスト様や、職員みんなの声で誘導しましたが、なかなかスイカにはたどりつけず…。やっとたどり着いたスイカは、数人のチャレンジにも負けず、なかなか割れませんでした。(＞_＜)

その根性スイカも、最後は皆様のお腹の中へ運ばれました…。味はどうでも甘くおいしいようでした!! 輪投げも、目指す商品に届かず、遠くにとんだり全然飛ばなかつたりと、皆様の笑い声が響いてとても楽しいひとときでした。

(皆様には、ご自分でとられた商品を持ち帰つて頂きましたが、ご満足いただけたでしょうか?)

(通所：高尾・山本)



通所リハビリテーション通信

調理企画



6月11日(火)、梅雨真っ只中、調理企画の“たこ焼き作り”をゲストさんと行いました。最初は、火傷されないようにと心配していましたが、(さすが…!) 心配ご無用と言わんばかりに、笑顔で手際よく、たこ焼きのだし汁をたこ焼き機全体に流しこみ、焼けた頃に串でひっくり返され、とてもおいしそうに出来上がりました。男性は数人参加されました、「これで一杯飲むとうまかろなあ。。。」と満足そうに見ておられました。

7月12日(金)の調理企画は、“どら焼き作り”でした。饅頭作りのようにはいかず…初めは焼き色が均等でなく、両面焼き色付きや、大きすぎておやつに誰が食べるの…?と会話も弾みました(笑)。色々楽しい出来上がりでしたが、繰り返し作ることで大きさや焼き色も上手く出来るようになり、美味しいどら焼きが完成しました。今年もゲストの皆様のご希望をとり入れた調理会を行ってまいります。お楽しみに!!

(通所：奥村・堤)



外出企画「コーヒーツアー」

6月26日(水)、7月2日(火)に外出企画で「コーヒーツアー」に行ってきました。

菊陽町の「茶楽」というとてもオシャレな喫茶店で、2日間で27名程の参加があり、梅雨時期で雨も降っていましたが皆様とても楽しんでされました。

施設より片道10分程の場所と近くでゆっくりとした時間を過ごす事が出来ました。コーヒーを飲みながら日頃聞けない様な話を聞けたりと、とても有意義な時間を過ごす事が出来ました。

又、喫茶店「茶楽」さんはバリアフリーも

整っており、車椅子の方でも行きやすくお店のテーブル等も身体の不自由な方に合わせた作りになっており移動等もスムーズに行うことが出来ました。

ご利用者様からも「とてもよかったです。」「また行きたい。」等のお声も頂きとても好評でした。

今後もご利用者様が楽しめる企画を検討していきたいと思います。

次回は秋頃に外出企画を考えておりますので皆様ご参加の程宜しくお願ひします。お楽しみ!!

(通所：森山)

